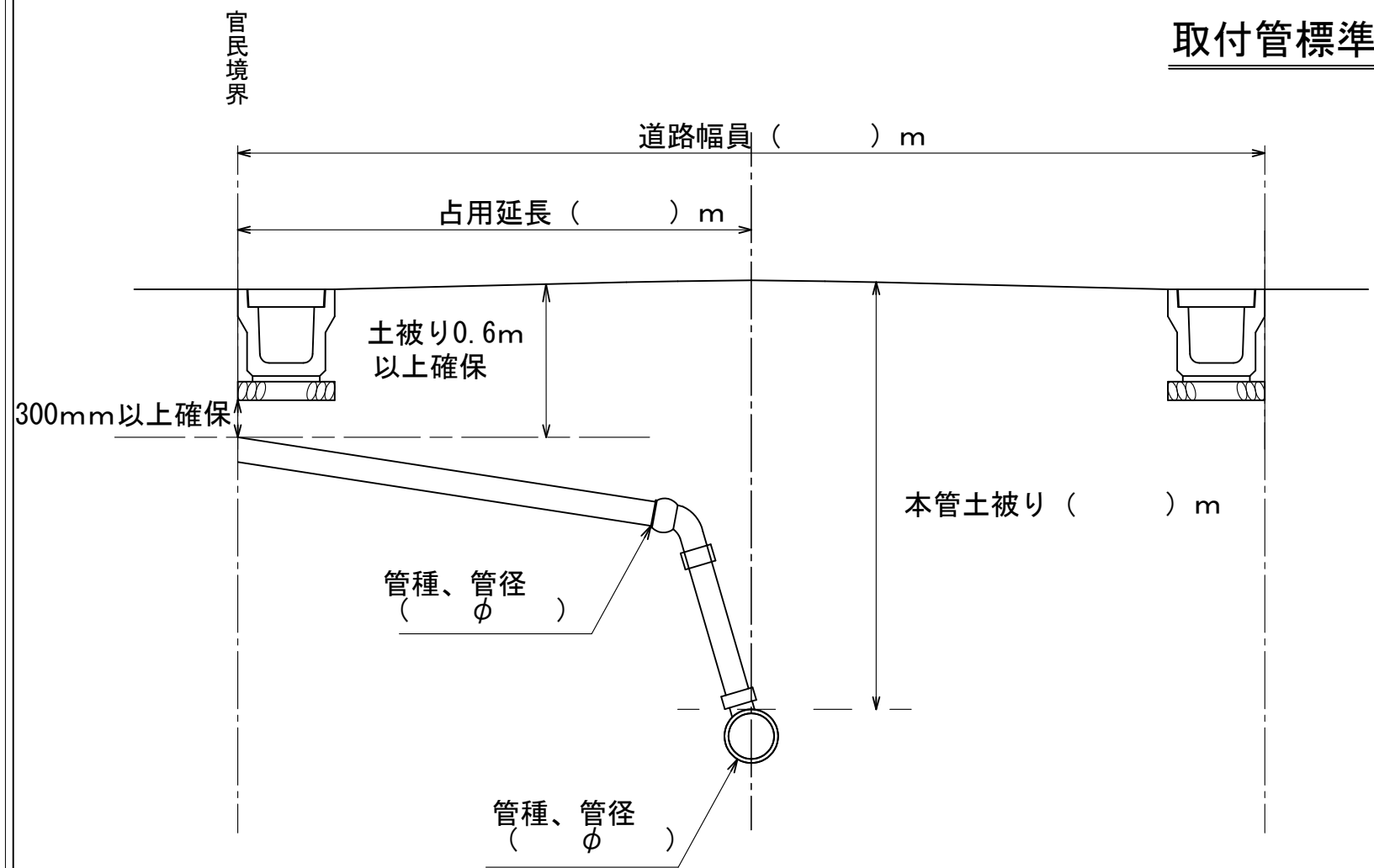
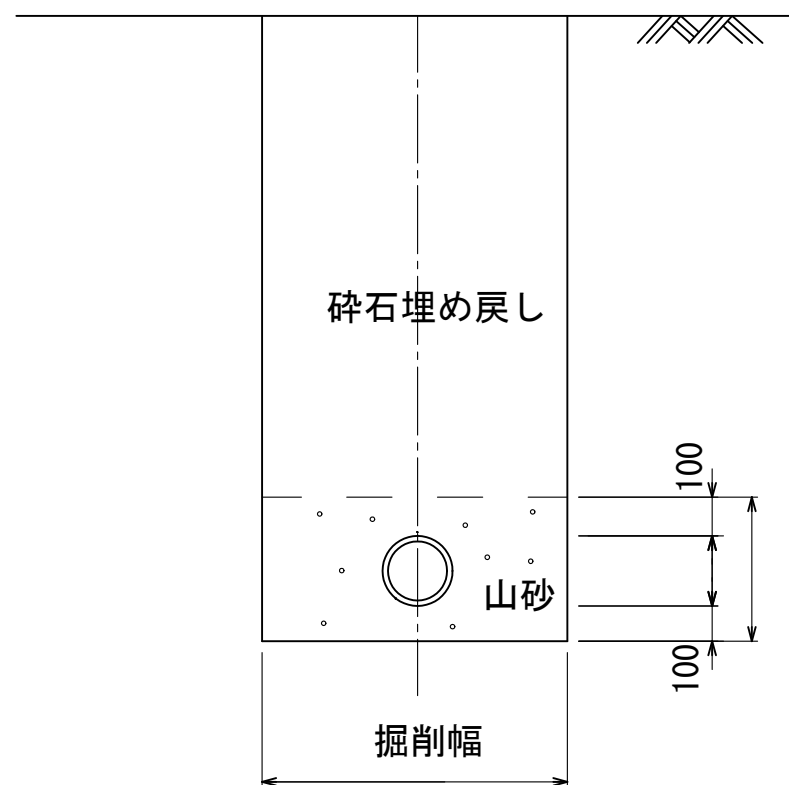


取付管標準図

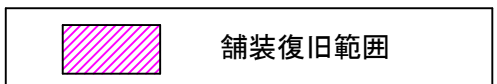
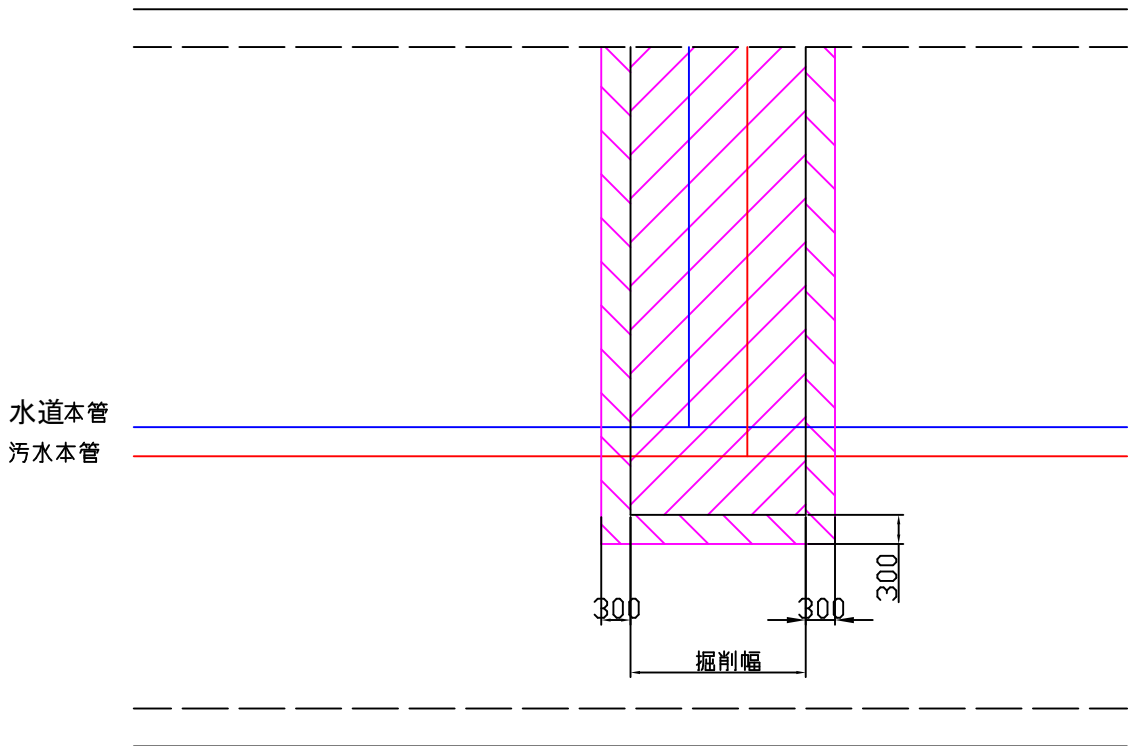


取付管布設図



舗装復旧範囲は掘削幅+影響幅0.3m(両側)、但し影響幅から絶縁線まで1.2m未満の場合は第1絶縁線まで復旧する。

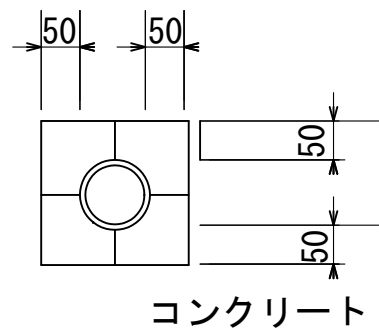
参考図（現況に合わせた図面を作成すること）



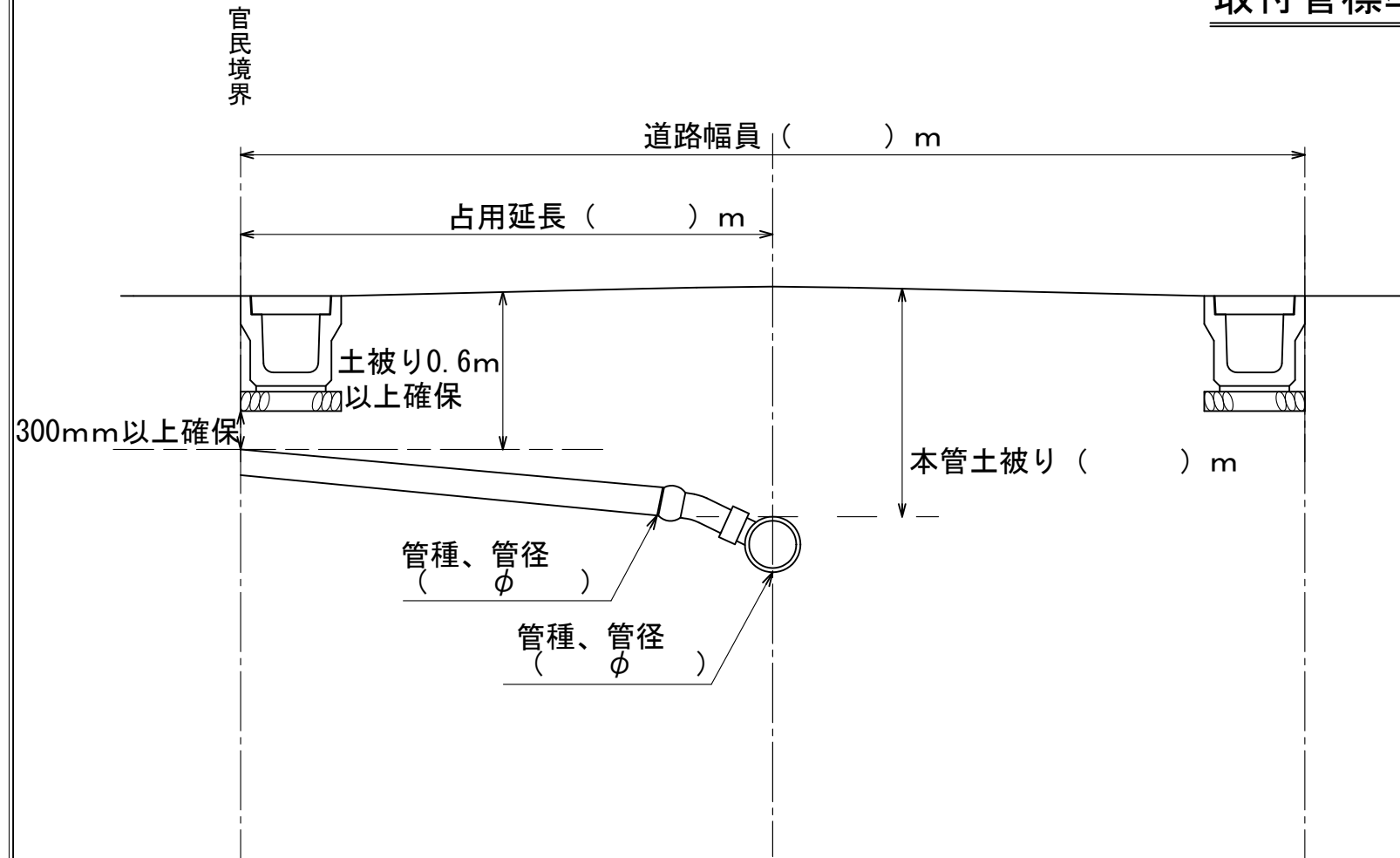
ライン復旧 有り・無し

※注意

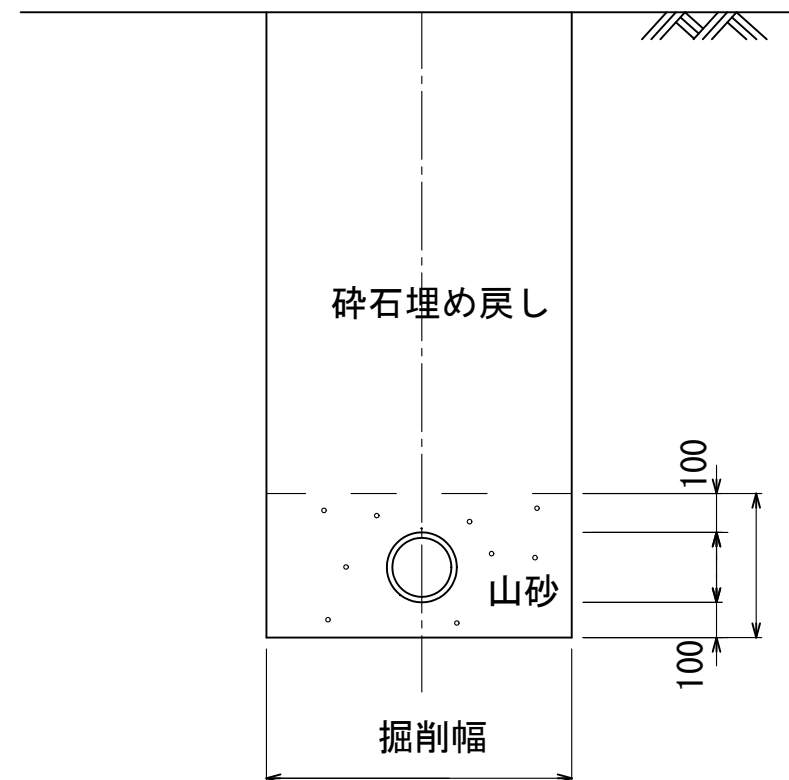
- 承認工事後に別工事(引込管等)の為掘削した場合、乗入舗装範囲全てを復旧する。
- 土被り60cm未満の場合は防護すること。なお、コンクリート防護した際、路盤厚が10cm未満の場合、表層までコンクリートを打設すること。コンクリート防護の場合、型枠は撤去することとし完了届で確認できること。



取付管標準図

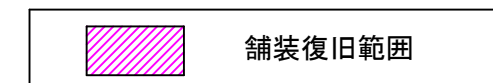
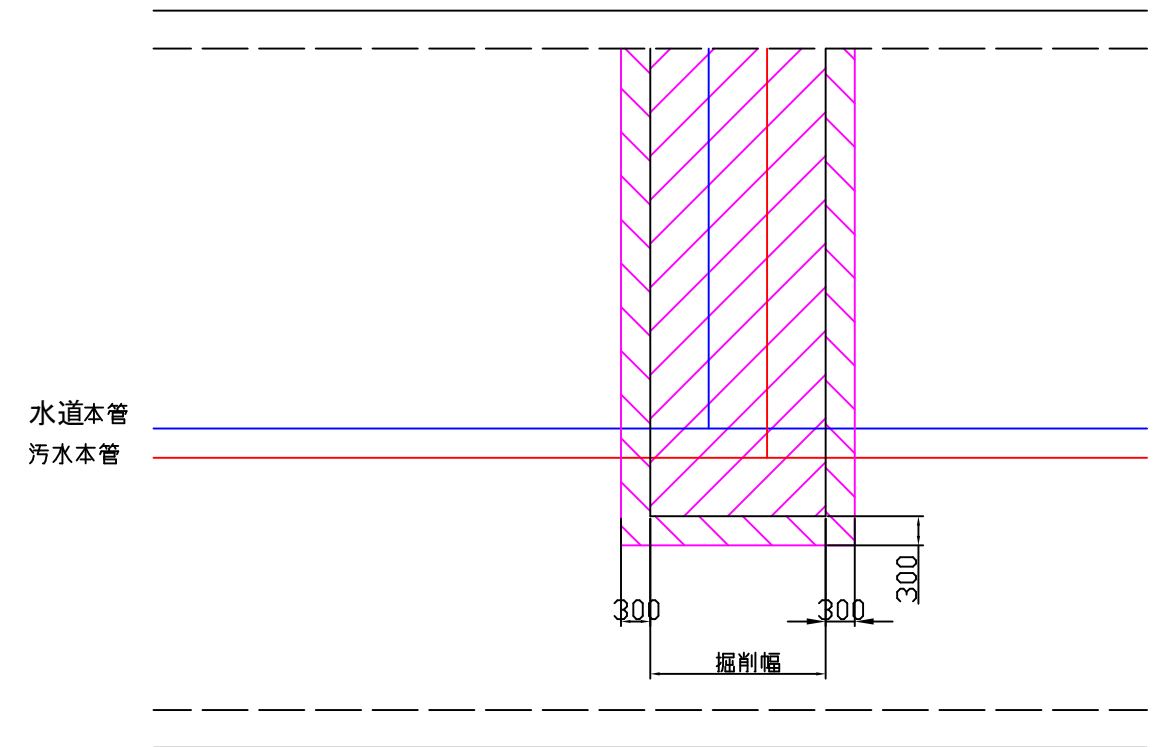


取付管布設図



舗装復旧範囲は掘削幅+影響幅0.3m(両側)、但し影響幅から絶縁線まで1.2m未満の場合は第1絶縁線まで復旧する。

参考図（現況に合わせた図面を作成すること）



ライン復旧 有り・無し

※注意

- 承認工事後に別工事（引込管等）の為掘削した場合、乗入舗装範囲全てを復旧する。
- 土被り60cm未満の場合は防護すること。なお、コンクリート防護した際、路盤厚が10cm未満の場合、表層までコンクリートを打設すること。コンクリート防護の場合、型枠は撤去することとし完了届で確認できること。

